

産業能率大学 経営学部

キャリア設計と自己表現	履修年次	3・4	
	単位	2	
荒井 明、新井 幸子、穂積 良浩	配当期	後	
	授業方法	講義/ライブ	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p><科目の位置づけ:実践的スキルの習得></p> <p>本科目は、1年次の「キャリアを考える」、2年次の「キャリア設計と自己開発」、「キャリア設計と業界研究」の履修を踏まえて、3年次前期の「キャリア設計と企業研究」の基本知識を前提に、キャリアデザイン科目の仕上げ段階として開講するものである。本科目では、大きく変化する経済環境・社会情勢に対して情報収集し考察を加えつつ、「論理性を持って、自ら考え、行動し、表現できる」人材となるための学習を行う。自らのキャリアを構築する力を養成するために、具体的かつ実践的な授業展開とする。</p> <p><授業運営></p> <p>①本科目は、各クラスの担当教員が、共通のプログラムで運営する。</p> <p>②初期キャリアの基盤が築けるように、実践的かつ具体的な講義を、担当教員と専門家により展開する。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・業種、業界、職種について十分な知識を得る。 ・リソースから知識を身につけたうえで、ディスカッションやプレゼンテーションを行うことができる。 ・キャリア理論を学び、自己の特性を正確に把握して、意欲的かつ前向きに将来を構想することができる。 ・社会人として必要な意欲や態度を身につけ、積極的なキャリア構築を目指すことができる。 			
成績評価の方法			
受講態度、授業への参画度、出席確認課題の提出および完成度、課題(2回)、SPI小テスト、SPI確認テストの結果を基に総合的に評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	ガイダンスキャリアプランと方向性(授業の目的、概要、進め方)	8	キャリアダイアログ(先輩と語る)
2	ES(エントリーシート)の書き方・応用編	9	社会で通用するメールの書き方・考え方(文章力の基本)
3	キャリア理論と自己分析(計画された偶発性理論、キャリアアンカー)	10	他者プレゼンテーション(ペアインタビューと商品プレゼンテーション)
4	キャリア談義(体験談から学ぶキャリアデザイン)	11	グループディスカッション(ディスカッションテーマのタイプと実践)
5	面接対応編	12	マイテーマ探求とセルフコントロール
6	自己の意思決定とスタイル(意思決定ワークショップ)	13	プレゼンテーション(課題発表)とアカデミックリーディング
7	アカデミックライティング(レポートの書き方と情報収集、文件検索)	14	まとめと振り返り